

令和5年度 第1回公設宮代福祉医療センター運営懇話会会議録

開催日時	令和5年6月26日(月)午後1時30分～午後2時45分	
開催場所	公設宮代福祉医療センター 3階会議室	
出席者	委員	木村会長、今岡副会長、上條委員、大高委員、村山委員、重田委員、小暮委員、関根委員
	事務局	石井センター長、宮崎診療所長、秋山事務次長、谷内経理事務担当 井上健康介護課長、竹花保健センター所長、山内主幹
傍聴者	なし	
配布資料	次第、運営懇話会資料	
会議録作成者	山内	

1. 開会(進行:竹花所長)
2. 委嘱状交付
3. 町長あいさつ
4. 公設宮代福祉医療センター長あいさつ  
(会長・副会長の選出)
5. 運営懇話会会長、副会長あいさつ
6. 議事(進行:木村会長)

- 1) 令和4年度公設宮代福祉医療センター利用状況(4・3年度比較)  
(事務局より説明P1からP2)

—質疑応答—

委員 初診が増えているが、水曜日の30分延長の効果か。30分延長の人数はわかるか?

事務局 効果はわからない。また人数はカウントしていない。

委員 訪問看護は再開されるのか。

事務局 いつとは言えないが準備している。

委員 希望している方もいるので再開してもらいたい。

委員 時間外とはどういう範囲か。

事務局 夕方である。

- 2) 令和4年度公設宮代福祉医療センター損益計算書(4・3年度比較)  
(事務局より説明P3からP4)

－質疑応答－

委員 福利厚生が減った理由は？

事務局 施設の収支に合わせ職員に対しての慰労を削減したもの。

委員 電気代の対策は？

事務局 LED化による使用量の削減と節電である。

委員 電気代の補助はあるのか？

事務局 ない。今年度もR4と比較して30%程度上がる予測である。

委員 このマイナスはどのように埋めているのか？

事務局 令和4年度のマイナスは、令和4年度の減価償却費でバランスをとっている。

委員 光熱水費が増となっている理由が、電気料が法人契約できなかったということだが、どうしてできなかったのか。

事務局 東京電力が契約を見直し、以前の内容で継続できなかったためである。

### 3) 令和4年度公設宮代福祉医療センターの取組

(事務局より説明P5)

－質疑応答－

委員 ボランティアは入れるようになったのか。

事務局 まだ再開していない。

### 4) 公設宮代福祉医療センター診療体制

(事務局より説明P6)

－質疑応答－なし

### 5) 公設宮代福祉医療センター運営に関する意見・要望について

－質疑応答－

委員 診療時間について伺いたい。水曜日の30分の延長は今後どうしていくのか？

事務局 現在、継続中である。今後については、検討していく。

委員 水曜日の30分の延長がPRされていない。もう少し長いと良い。

委員 六花のデイケアの評判がいい。また、診療所と病院の違いを周知してはどうか。診療時間、診療日の拡充をしてほしい。

事務局 医師の確保が難しい。整形外科が月に1回であるが、町内に整形外科の先生方もいるので、そこに任せている状況である。どんなところが拡充されるといいのか。

委員 内科関係を期待する。また、診療時間の拡充も希望したい。それは、子

供が学校から帰ってきて発熱した時などに診療時間が長いと大変助かる。発熱した場合の六花の対応は？

事務局 診療時間内にお電話いただければ車でお待ちいただくこともあるかもしれないが、対応する。

委員 コロナに対して、人々の意識が低下している。そういったことを踏まえてコロナ対策をどう考えているか。

事務局 受診する方には、入口での検温とマスクの着用をしてもらっている。

委員 職員の抗原検査は？

事務局 今は、やっていない。

委員 インフルの24時間予約対応でのメリットは？

事務局 利用された方には、24時間予約できるメリットが大きかったようである。また、職員の電話対応が減ったという効果がある。

#### 6) その他

事務局 意見をまとめ、管理運営協議会にかけていきたい。

#### 7. 閉会